

## 第2回駅東口周辺地区まちづくり懇話会 議事要旨

### <作業の概要>

(事務局から資料説明)

- ・テーマに関して各委員が感じていることを「メモ書き」
- ・メモの内容を事務局から大まかに発表ののち、各委員による意見交換

### <意見交換の要旨>

- ・通学路の安全対策や防災の問題など、地域全体を総合的に考えた周辺道路の整備や商業振興の面で東西バランスを考慮したまちづくりの計画を。
- ・駅への送迎車が駅前広場内で渋滞してしまうのではないかと懸念している。中山道に抜ける別の迂回路を整備する必要があるのでは？
- ・少子化に対応し、人口を増やしていくため子育てセンターを充実していきたい。
- ・南小跡地に対象地権者が移転できるマンションを作り、そこに図書館や生鮮3品を扱うスーパーを併設しては？
- ・移転の対象となる商店について、移転の方向性を示してほしい。
- ・南小跡地には、備蓄ができて地域住民が退避できるような避難場所を作ってはどうか。
- ・子育てや食育の観点からも、地域に生鮮3品の店があったほうがよい。
- ・駅から中山道までの距離が長いことから、途中で信号機付の横断歩道を整備する必要があるのでは？
- ・特に雨の日は送迎の車が夜中まで一番街に停車しており、沿線の住民は非常に困っている。
- ・南小跡地周辺の道路は、ほとんどが一方通行で幅員が狭く、非常に不便である。
- ・桶川駅東口から桶川マインへ買い物に行く場合、行きはエスカレーターがあるが帰りは階段を下りてこななければならない、高齢者や子育て中の主婦は大変苦勞している。仮設でもいいので早急にエレベーター設置の検討を。
- ・南小跡地に野菜の直売所のようなものが作れないか。
- ・第1段階の整備計画だけでは、どこにでもあるような駅前広場のイメージ。もう少し桶川の独自性を出せたら…。

メモ書きの結果 <地区全体のこと>

商店街の活性化
商業（商店）の活性化
有効な商業スペースがないこと
買い物が不便である
東口のイメージ…暗い、せまい
地元の盛り上がりがない、又は低調である。なかなか進まないのが一因にあると思う
行政依存が強い。自分たちは動かない
公衆トイレ、駅昇降エレベーター、公園、災害避難場所などがいないこと
道路の幅が狭く、車両と歩行者、自転車の安全確保がとれず危険である
地区の高齢化は、日々の生活で感じます。
ご近所の挨拶ができています
町中が静か（人通りが少ない）
行事（お祭り等）があれば、近隣地域より人が集まる。
わずかではあるが、（近隣地域等に）住宅が建ち、人口が増えているのではないか
人口増が求められる
住と商のバランスをよく考える（過度の商業集積にこだわらず）
東口整備がただの道路を拡大だけでなく、建物を建築して町の活性化が求められる
桶川全体の東西のバランスを考えて、東地区全体の整備計画を進めてください！
バリアフリーなど、歩行者最優先
通勤通学している方達の安全を考えるのが第一と考える
中山道、商店街を中心にした街づくりをする
観光もできる所にしてほしいと感じています。
歴史ある中山道を生かした町づくり（川越のような）。
昔の面影を残す、風情ある街並みを
人が多く集まる場所にするために、市の施設を設置
イベントができるスペースが必要
できるだけ駅広を大きくとる
一番街通りは駅広に入れるようにしたい
電車利用が多いということなので、駅前の商店街及び商業施設はあったほうが良いと思う
西口とは違ったイメージ、静かで落ち着いた町
居住環境の向上（若い世代を増やす）
人口を増やすために、南小には15階建てのマンションが必要
決して大げさでない、莫大な投資を伴わない開発。
「ほっとする駅周辺」をイメージで
東口整備の成功により、市が発展することへの投資

メモ書きの結果 <新しい駅通り沿線のこと>

駅前広場はイベントが組めるように
新しい駅前広場…子供からお年寄りまで「何かあればここに集まろう」と思える場所
南一丁目と寿一丁目の双方のビルが3階くらいで結ばれてほしい
桶川カラーをイメージしたデザインにする（例 桶川ブランド、宿場町、べに花の郷）
桶川駅東口の特徴を出すため、駅通りに川をつくる
緩やかな機能と景観の統一
沿道の町並みは昔のイメージを
電柱は無くした方がよい
駅通りのデザイン…とにかく明るい町並み
寿一丁目側だけではなく、南一丁目側も同じ景観がよいと思う
沿道町並みは商店街で、寿一丁目側は共同ビルでテナントと商店を入れる
沿道は商店街
一般の車を駅そばへ近づけない、独自性を持つ独特な駅前にできたら。ただし、きちんとしたパーキングスペースとアプローチが必要となる
人と車と自転車がスムーズに流れる様であってほしい
歩行者と自転車を明確に分離した通りにはどうか
商店街をつくるのに玉つきで進めていったら補助金もでる
現在駅通りに営業している人、また居住している方の意見を十分に聞き、またその他の方々や他の地区より整備地区に居住、また営業してみたいくなる様な開発を望む
近隣（北上尾、鴻巣、北本）と同じになるのでは？結果は、あるべき姿とは程遠い姿になりそう。意思統一がなされぬまま、見切り発車となる。共同化に消極的になる。
改札口から高架通路の設置。タクシープール、バス停広場、一般車の停車地の確保
買物客のために何ヶ所か駐輪場を用意
駅広、駅通りと同時に一番街通り、小林木材の横道路、高橋歯科の前の道路、南小東側道路の幅も広げるべき

メモ書きの結果 <南小跡地の利活用のこと>

公共施設として市役所の出店を出す
郵便局も有効
市役所の総合ビル①地下駐車場（B1～B2）②市役所（1F～3F）③ホール・宴会場（4F）④図書館（4F）⑤貸事務所、貸会議室（5F～6F）⑥共同住宅（7F～12F）、地下駐車場の上は公園兼避難広場
公共公益施設（市役所）＋商業施設
子育てセンターを充実して移す
図書館をメインから移す
不足している機能（子育て施設）の確保
公共公益、町民の避難場所、備蓄場所にも活用
防災の観点から、東口公園として整備してはどうか
広場機能の確保（半分程度空き地を確保）
緑園もほしい
全体は人々がそこに集まる施設（役所、医療施設、公園）、また東口には皆無な防災のための避難場所等
都市公園と公共施設が望まれる
子供から大人、高齢者、身障者までもが利用できる公共コミュニティを造る
子供を育てていく上で、商業施設が出来るのであれば利益を追求するばかりの施設は反対です。文化的な活動が出来るところ、わざわざ電車に乗って意識の高い人が集まってくるような所であれば、桶川市の価値が高まるのではないかと思います。
イベント、学習等のコミュニティ活用と、オープンスペースの活用（広場、屋外イベント）
高層ビルの中に医療施設を設けて、高齢者が安心して暮らせるようにする
医療関係の施設というのも、地域に密着したものであれば安心だし、周辺の商店街の活性化に繋がると思います。
医療関係＋公共施設、イベント広場などに
南小の跡地はマンションを建てるので、代替地でとられると困る
跡地は民間に売ったら良いと思います。それで活性化したいと思います。
跡地には、ぜひスーパーマーケットを作っていただきたい。東口（駅周辺）には買物をするところがないため
西口公園があることから、広場というのは考えにくい
現在例のあるものを、コンパクトにまとめる